



おきなわ



カーミージー（亀瀬）橋

沖縄県土地家屋調査士会



土地家屋調査士倫理綱領

1、使命

不動産に係る権利の明確化を期し、
国民の信頼に応える。

2、公正

品位を保持し、
公正な立場で誠実に業務を行う。

3、研鑽

専門分野の知識と技術の向上を図る。

写真説明

沖縄西海岸道路の一部で平成30年3月18日に開通した浦添市西洲と宜野湾市宇地泊を結ぶ臨港道路浦添線（2.5km）と浦添北道路（2km）表紙は臨港道路浦添線に架かるカーミージー（亀瀬）橋、道路は片側2車線で歩道があり米軍牧港補給地区（キャンプキンザー）の西海岸側に並行して通り、歩道から自然海岸やイノー（礁池）が広がるカーミージー周辺の海浜を訪れることができます。

裏面は浦添北道路に架かる2橋のひとつ港川橋で、片側1車線の自動車専用道路。歩行者や自転車、125cc以下のバイクなどは通行できません。撮影地点に位置する三角点と合せて撮影しました。

写真撮影：広報部長 糸数 厚

目次

会長の挨拶	会長 久高 兼一	1
沖縄県用地職員研修		3
糸満市との大規模災害等発生時における相談業務の支援に関する協定書締結式		5
平成29年度第2回業務研修会		6
平成29年度第2回センター内部研修会		7
平成29年度九州ブロック協議会担当者会同報告		8
支部だより		
那覇支部だより		12
南部支部だより		13
宜野湾支部だより		14
北部支部だより		16
宮古支部忘年会		17
会長スナップレポート		
第27回日調連九州ブロック協議会親睦ゴルフ大会		18
平成29年度日調連九州ブロック協議会合同研修会		20
平成29年度日調連九州ブロック協議会新人研修会		21
大規模災害等発生時における相談業務の支援に関する協定書締結式		23
公嘱協会だより		
沖縄県公共嘱託登記土地家屋調査士協会理事長の挨拶		
	代表理事 近藤 哲司	25
政治連盟だより		
沖縄県土地家屋調査士政治連盟会長挨拶	会長 当銘 盛光	26
年男紹介		27
編集後記		28



挨拶

如何お過ごしでしょうか。
次年度も引き続き宜しくお願いします。

会長 久高 兼一

皆様、こんにちは久高でございます。年度末のご多忙な中、いかがお過ごしでしょうか。今年の冬は例年より大変寒く、県内ではインフルエンザが流行しました。日ごろの体調管理と現場の安全管理には十分にお気を付け頂きますよう、宜しくお願いします。

さて、お蔭様をもちまして、平成29年度の計画した事業がほぼ予定通りに執行することが出来ました。ご協力を頂きまして、誠に有り難うございます。

先だっの役員会では、事業執行内容を精査し、次年度に向けての事業計画案並びに予算案を検討し、5月の定時総会に向けて準備を進めているところです。

尚、今年の第54回定時総会は5月18日金曜日に那覇市西のロワジールホテル那覇にて開催します。皆様の揃ってのご参加と建設的なご意見をお待ちしています。

次に、若干ではありますが、近々の会務報告をします。今年度は特に我々、土地家屋調査士の専門性に対する要請が多くなっています。

まず、総務省沖縄行政評価事務所主催の一日合同行政相談所が2月に宮古島市で開催されて地元の下地和博理事兼支部長を派遣しました。昨年10月に仲間功理事を派遣しました豊見城市においての秋の合同相談会に続くもので、各々の会員の報告では、相談者に大変喜ばれたようでした。

沖縄県土木建築部用地課からは用地担当職員に対する「用地取得における測量について

の講義と野外実習」の研修会へ講師の派遣依頼があり、比嘉定善副会長、遠藤正夫業務部長、平良正人研修部長を派遣して、11月に研修会が実施されました。テーマの内容の他に土地家屋調査士の業務も強調し、ご理解頂いたようでした。

那覇市からは空家等対策審議会委員の推薦について依頼があり、仲宗根善浩社会事業部長を推薦し、審議会も既に開いてお勤めいただいています。

また、3月28日には「大規模災害発生時における相談業務の支援に関する協定」の締結を当会も構成会として参加しています沖縄士業等ネットワーク協議会と今回は糸満市とで結ぶことになり、同日に締結式をします。

これは平成28年3月の那覇市、平成29年1月の豊見城市に続く3例目で、沖縄士業等ネットワーク協議会において勤めている中で、今回は地元糸満市ご出身の沖縄県司法書士会の上原正一会長のご尽力で協定締結となりました。これからも他の自治体への協定支援が広がるよう対応したいと思います。

毎年2月に行われています沖縄桐友会では、那覇地方法務局の椋野浩文局長のご挨拶で当県の不動産登記申請におけるオンライン申請割合が今年1月の段階で61.7%（全国平均は51.4%）に上がり、九州では1位、全国でも6位の実績があり、中でも宮古支局管内では実施率100%との報告がありました。大変素晴らしい成果です。また目標の70%に向けて、引き続きの協力要請がありました。

昨年5月に実施されました法定相続情報証明制度は今年の1月で424件の申請があり、ほとんどが相続登記と銀行口座の承継手続きに使用されているようです。

毎年、事務打ち合わせとして行われています桐友会連絡会は次年度も年3回の開催が予定されるようですので、皆様の業務へのご活用の方を宜しく願います。

3月には、おきなわ境界問題相談センターの内部研修会が行われました。

テーマは袋地通行権、通行地役権、建築基準法と私道についてで、開会の挨拶の中では同センター長の仲宗根善浩社会事業部長より相談について境界問題のみではなく、それに関わる法律問題まで対応出来ますよう構成員のスキルアップを図る目的を述べられていました。これからの業務により幅広く対応できますよう、努めて欲しいです。

一方、連合会では全国で社会問題として注目されています所有者不明土地問題を「一丁目一番地」の課題として取り扱っています。現在、国土交通省、法務省では各研究会の中で対策を検討しています。

今年の1月に鹿児島県庁で連合会九州ブロック協議会と鹿児島会との合同研修会が実施されて、その中では、先の研究会委員で連合会顧問の山野目章夫早稲田大学大学院教授によります「所有者所在不明土地問題を考える」の題目でご講演があり、相続登記の促進、登録免許税の免税措置の創設、相続登記手続きの簡略化などの対応策と今年の国会で、この問題への特別措置法が検討される情報もご紹介されました。

この他には連合会が各ブロック協議会へ実施を委託している新人研修を連合会で実施する中央実施型に変更することが平成31年度から実施予定がされています。

目的としては、研修の実施主体を連合会へ

一元化することで研修の統一を図ることと、全国の新人が一堂に会する場で土地家屋調査士としての心構えを訓示することにより帰属意識を高めることです。よって、九州ブロック協議会では平成31年2月2日から4日まで当会が実施します新人研修が最後となります。また、平成30年度の土地家屋調査士試験合格者は試験日が10月に変更になり、最終合格者発表が年明けになりますので、連合会の中央実施型の新人研修を受けることとなります。

続いて、連合会が制定しました「土地家屋調査士と制度のグランドデザイン」が送信されました。現在、人口減少による不動産需要の低下、近年の急激な経済や技術の変化に対して、国民が安心して暮らせる社会の実現に向けて、土地家屋調査士の使命と自覚を促し、土地家屋調査士の社会的な地位向上の実現を目指す内容のようです。

当会においても時代に取り残されず、向上できますよう対応して行きたいと思えます。

さて、次年度の平成30年度は以前から申し出ていますように、連合会九州ブロック協議会の当番会です。6月2日(土)3日(日)は平成30年度定時総会、10月20日(土)21日(日)は各部担当者会同、22日(月)は親睦ゴルフ大会、先に述べましたが、翌年2月2日(土)から4日(月)までは新人研修があります。特に親睦ゴルフ大会と新人研修は皆様へご参加の呼びかけをしますので、ご協力を宜しく願います。

これから、年度と季節の変わり目で慌ただしい上、まだ寒暖の差がありますので、先にも申しましたが、健康管理と安全管理に引き続きお気を付けて業務にお励みください。

また、平成30年度も、執行部は皆様の建設的なご意見、ご要望を賜り、当会の向上発展の会務運営を目指してまいりますので、宜しく願います。

沖縄県用地職員研修

日時 平成29年11月30日(木)10時～16時

場所 県庁11階 第1会議室(講義)、
豊見城市字高安地内(測量実習)

11月初旬に沖縄県土木建築部用地課より用地職員を対象に測量の基礎を習得するため、起業地の幅杭設置から、取得する一筆ごとの測量方法及び法令等について理解する必要があるとの事で用地測量についての研修の講義依頼があり、比嘉定善副会長、遠藤正夫業務部長、平良正人研修部長において県庁会議室において座学、豊見城市字高安地内の県道11号沿いの駐車場敷地内において測量実習を行いました。

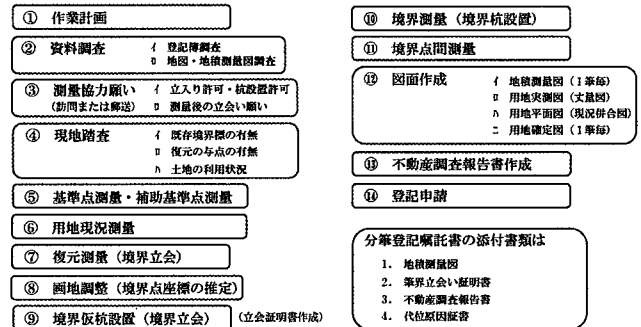


プレゼンする比嘉副会長



研修会の様子

分筆登記申請までの作業フローチャート



講義では初めに「用地測量とは」の説明では測量法での公共測量と我々土地家屋調査士が行う用地取得を目的とする測量、土地分筆登記は不動産登記法・土地家屋調査士法にも準拠しなければならないとの説明で測量士と土地家屋調査士の違いの説明が行われたのち、調査士の日常業務の説明を新人職員でも解りやすいようにアニメーションを取入れたプレゼンテーションで進行していきました。

②資料調査では、作成する地積測量図と地図の精度区分と公差基準の説明、法務局備付の地積測量図が筆界位置を復元する一級資料として活用されることを説明、後の測量実習に関連、③測量協力願いの項目では、立入の際の事前通知、身分証明の携帯が義務である事を説明、我々も肝に銘じておかなければならない事を再確認する事になりました。

測量実習では、豊見城市字高安地内の県

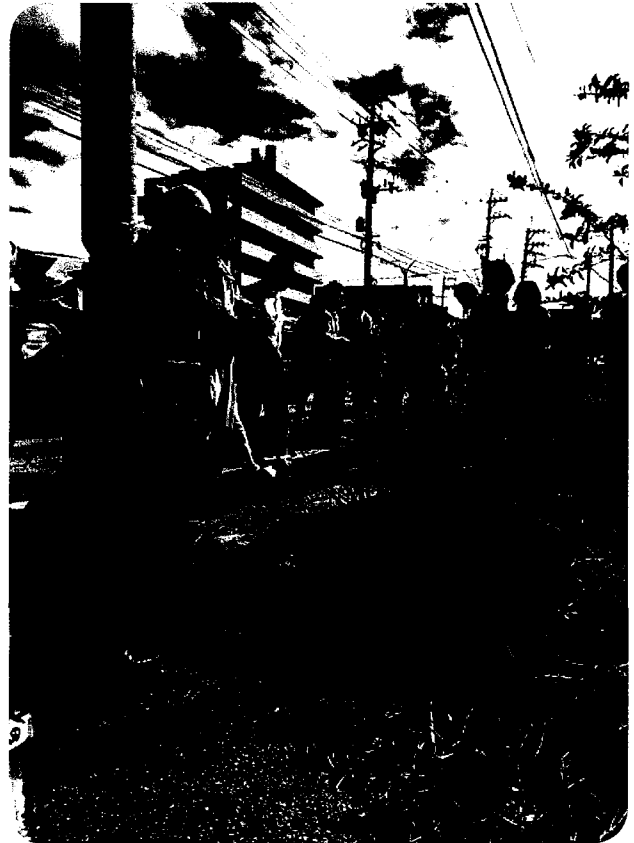
道11号の道路拡幅事業の用地取得に使用された法務局備付の地積測量図をもとに研修、現地の基準点をGPSで観測して、誤差の範囲内に収まっている事を確認、次にTSの据え方を手解きしたうえで、実際に2台の機会を使って基準点に据える作業を数名の職員にタイムを計りながら機械に触れて頂きました。



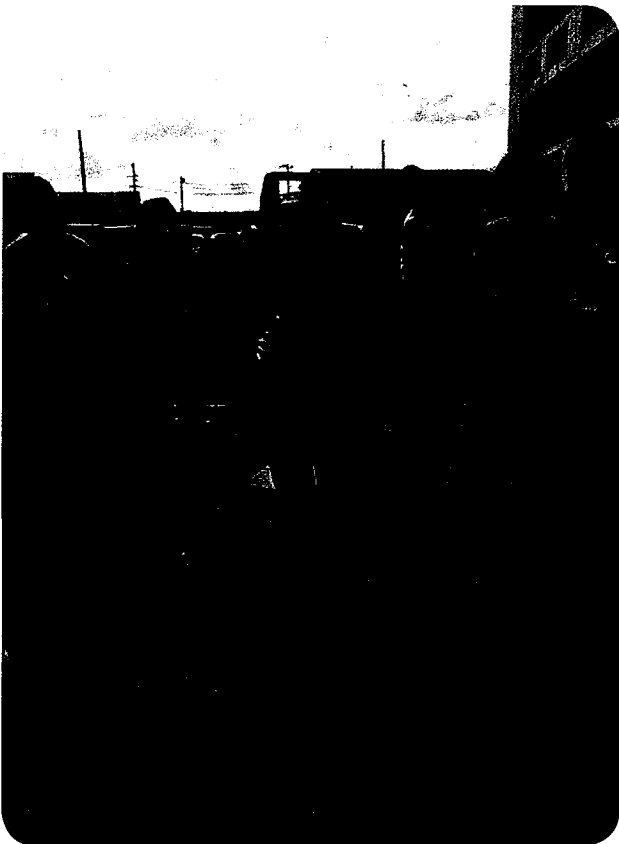
作業手順を教える平良研修部長



TSの据え方を教える遠藤業務部長



既存境界標を確認する作業



機械を据え付ける様子

次に基準点に据えたTSから逆算値で算出した角度を振って地積測量図の画地点を探す逆打ちの作業を行いました。

実際の用地課業務に関わった現場を座学から測量実習で一連の用地取得に関わる作業工程の確認をすることが出来、我々土地家屋調査士の業務を理解して頂ける良い機会になりました。

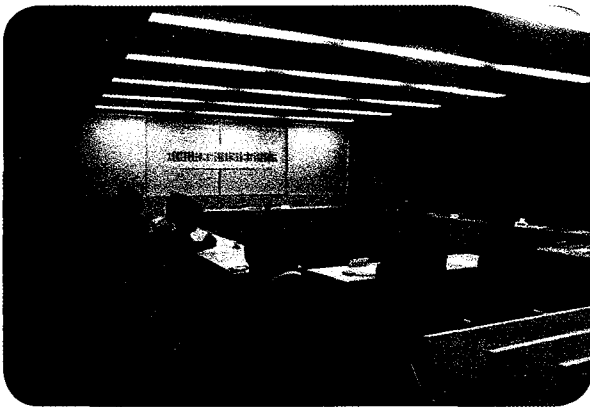
糸満市との大規模災害等発生時における相談業務の支援に関する協定書締結式

日時 平成30年3月28日(水)午前10時30分

場所 糸満市役所 3階 会議室



久高兼一会長と上原昭市長 協定書を手交しました



会議室での様子

大規模災害等が発生した場合において、被災された方々が抱える様々な不安や問題に対し、相談内容や各種問題等に応じた専門家から相談業務を支援していただくことで、より早急かつ円滑な生活再建や復興支援に繋げることができる体制を整備することを目的に、糸満市と県内10士業団体で構成されます沖縄士業等ネットワーク協議会において「大規模災害等発生時における相談業務の支援に関する協定」が締結されました。



上原昭市長と沖縄士業等ネットワーク協議会の皆さん

沖縄士業等ネットワーク協議会

- 一般社団法人 沖縄県中小企業診断士協会
- 沖縄弁護士会
- 沖縄県司法書士会
- 沖縄県社会保険労務士会
- 日本公認会計士協会沖縄会
- 沖縄県行政書士会
- 沖縄県土地家屋調査士会
- 公益社団法人 沖縄県不動産鑑定士協会
- 沖縄税理士会
- 公益社団法人 沖縄県宅地建物取引業協会

平成29年度 第2回業務研修会

日時 平成29年12月1日(金)10時30分～16時20分

場所 沖縄産業支援センター

進行：下地 和博 理事



司会の下地和博理事

第2回業務研修会は、講師として大阪土地家屋調査士会より和田清人氏をお招きし「土地家屋調査士の可能性」をテーマに、下記の内容で研修会が行われました。

研修内容

1. 相続及び相続税の基礎知識
民法と相続税での取扱いの違い
2. 土地の相続税評価
調査士が相続税をビジネスにできる事例
3. 相続ビジネスの成功例
家族信託など業務の幅を広げる講話

質疑応答

4. 各部及び桐友会協議事項報告



講師 和田清人様

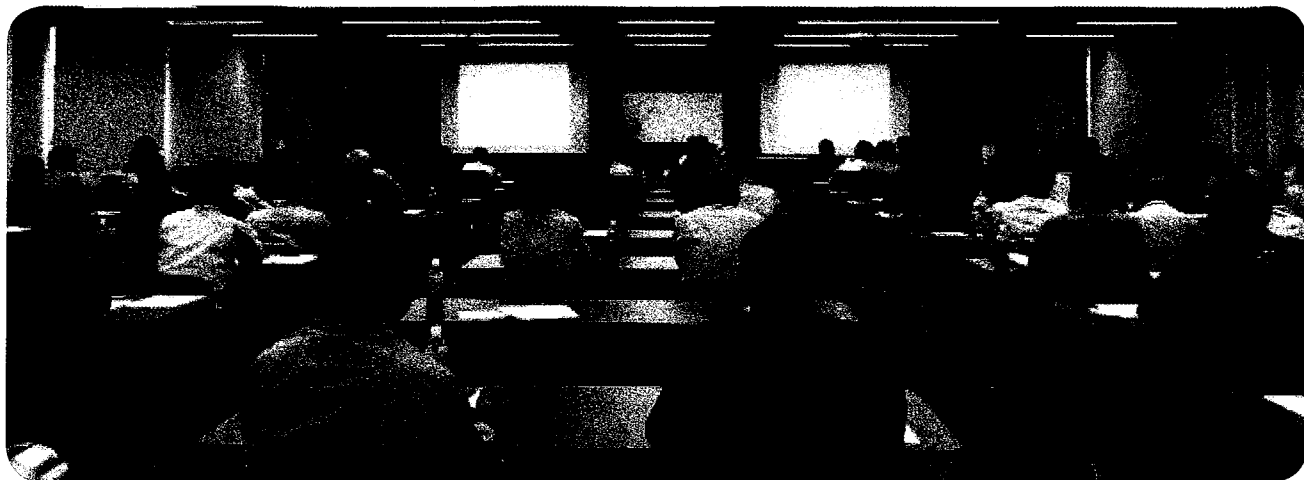
講師プロフィール

1988年 近畿大学理工学部原子炉工学科卒業
株式会社キーエンス入社

1998年 宅地建物取引主任者試験合格

2002年 土地家屋調査士試験合格
ファイナンシャルプランナー資格取得

2005年 日本初、相続専門FP(ファイナンシャルプランナー)・
土地家屋調査士として狼煙を上げる。
多数の講演・セミナーに執筆実績があります
ホームページ「いい相続.com」より抜粋

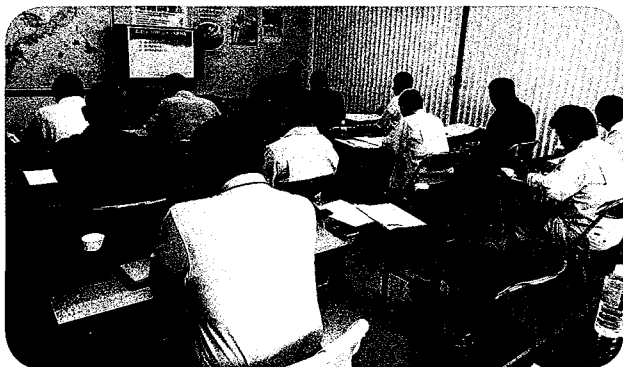


研修会の様子

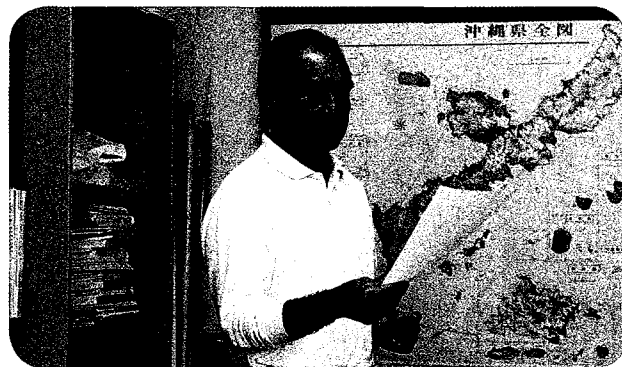
平成29年度 第2回センター内部研修会

日時 平成30年3月2日(金)13時30分～17時

場所 当会館会議室



研修会の様子



進行役の伊盛進運営委員

研修内容

1. 境界・私道の法律相談Q&Aより

私道をめぐる基礎知識

私道とは

通行権にはどんなものがあるか

袋地通行権をめぐる問題

通行地役権をめぐる問題

建築基準法と私道

2. これまでの事前相談で感じた事(体験談) 運営委員4名

おきなわ境界問題相談センターでは事前相談を数多く受けていますが、その内容には「境界が明らかでない事を原因とする民事に関する紛争」以外の軽微な問い合わせや、センター業務外の法律問題に関する問い合わせも多くあります。そこで、法律問題は他の機関を紹介するとしても、相談内容の把握・分析を行う土地家屋調査士専門家として法律知識のスキルアップを図る機会にでもなればと考え、センター構成委員及び調査士会社会事業部員を対象に内部研修会を開催、仲宗根善浩センター長が講師になり、今回の研修のために「境界・私道の法律相談Q&A」より知っておきたい項目をまとめた資料をもとに講義が行われました。

私道をめぐる基礎知識では私道の定義、袋地通行権(囲繞地通行権)、準袋地通行権、通行地役権の他に、賃貸借・使用契約による通行権、慣習上の通行権、通行の自由権、権利の乱用などの通行権の種類についてや、袋地通行権の場所・場所の変更・償金・土地賃借人や借家人との関係・不発生・合意廃止・放棄・消滅等や通行地役権の取得・効力・登記・通行料等様々な態様での法律解釈、建築基準法と私道では、道路位置指定を受けた道路の維持・管理と相隣関係等など、業務上知っておきたい法律を学べる研修になりました。

運営委員の体験談では、事前相談で感じたことや、業務上での体験などを聞いて、土地家屋調査士として様々な対応が求められる事を認識する事ができました。



講師の仲宗根善浩センター長

平成29年度九州ブロック協議会担当者会同報告

日時 平成29年10月21日～22日

場所 城山観光ホテル(鹿児島市新照院町)

台風21号が近づいて危惧しましたが、予定通り右の日程で今年度の担当者会同は行われ、初日は総合受付で出欠確認と名札を受取り各部会の部屋に入室、名刺交換と近況報告と事前にメールで交わされた資料を確認しながら会議に臨みました。

各部会の会義への当会からの参加者と、どのような議題が話し合われたかを紹介しておきたいと思います。

総務・財務部 出席者24名

座長：沖縄会 金城行男（総務部長）

当会参加者 島袋裕二（副会長兼財務部長）

平西雅也（総務部理事）

《協議事項》

1. 会費の延納、減額、免除について
2. みなし退会（会則84条）制度の運用について
3. 会費収入及び支出抑制
4. 自主退会会員への対応について
5. 新人会員への対応について（全般）
6. 災害協定
7. 会員証及び有効期限の管理について
8. 会員名簿、ホームページの会員情報の記載について
9. 会計について
10. 事務局職員の昇給と残業代について
11. 旅費交通費の清算及び宿泊費について
12. 広報活動に対する補助金について
13. 福利厚生（国民年金基金等リタイア）について
14. 受託件数及び報酬額などの統計資料の提供方法について、及び極端な低額報酬で受託している会員への対応について

日程

■10月21日（土）

- | | |
|-------------|-------------------|
| 12：30～ | 担当者会同受付 |
| 13：30～17：00 | 各部会で担当者会議
会長会議 |
| 18：15～20：30 | 懇親会（111名） |

■10月22日（日）

- | | |
|-------------|-------------------|
| 9：00～10：30 | 各部会で担当者会議
会長会議 |
| 10：30～10：45 | 休憩・移動 |
| 10：45～12：00 | 全体会議（102名） |

15. 顧問弁護士について

16. 役員の任期について

17. 補助者登録、抹消、補助者証の管理について

18. 当番会作業マニュアル

業務部 出席者16名

座長：熊本会 松村充晃（業務研修部長）

当会参加者 遠藤正夫（業務部長）

下地和博（業務研修部理事）

《協議事項》

1. 各県会の業務部にて行っている重点事業について
2. 各会の資料センターについて
3. 個人情報保護法改正に伴った各会の対応について
4. 土地建物実地調査要領を使用されていますか
5. 街区基準点等、道路境界標亡失について
6. 認定登記基準点の管理について
7. 公共用地（国道）境界確定の実情について
8. 官公庁から筆界補助業務を受託している会はありますか

9. 境界鑑定委員会の活動について
10. 筆界調査委員の研修会について
11. 法定相続情報証明制度について
12. 所有者不明土地問題について調査士としての提言
13. 所有者不明の土地についておこなう筆界特定手続きについての提言
14. 空き家等対策推進について
15. オンライン申請の推進（会員の業務改善）について
16. 新しい技術を利用した業務の提案について
17. 「一般競争（指名競争）参加資格申請書」の登録業種欄に『土地家屋調査士業』を追加する要請
18. 登記相談について
19. 日常業務における実務（地図の取扱い・基準点等）

研修部 出席者17名

座長：長崎会 松本忠寿（研修部長）

当会参加者 比嘉定善（副会長）

平良正人（研修部長）

名嘉治男（研修部理事）

《協議事項》

1. 研修部における今年度の主な事業計画をご報告下さい
2. 役員等を対象とした研修会の開催について
3. WEB研修会等で経験したトラブルとその対処、改善点について
4. 筆界調査員の集合研修等について各会の実績はありますか
5. 研修会のテーマの選定はどのように決めているか
6. 連合会CPD情報公開に伴う県会CPDデータの移行について
7. 各会で最近おこなった研修で、ためになった研修、人気のあった研修、評判のよかった講師などおしえてほしい
8. 研修内容の情報共有の方法を具体的に

考えてほしい

9. CPDポイントの活用方法
10. 過去行った研修会のテーマ、今後予定しているテーマ
11. ADR認定調査士に対する研修はどのようにしているか
12. 他会において実施されている研修会（全体研修会・有料研修会）の有料配信について協議ください
13. 研修会に開催に関して講師・内容について大変苦慮しております。他会においてどのように検討し、決定されているのかお伺いしたい
14. 補助者研修の実施について
15. 日常業務における実務の研修
16. 日常業務における実務（地図の取扱い・基準点等）
17. 土地家屋調査士専門職能継続学習認定基準表の自己申告分の対応について
18. 全体研修会の資料（レジュメ）について
19. 研修インフォメーションの対応について
20. 研修会欠席者への対応について
21. 境界鑑定についての研修・研究等について

広報部 出席者12名

座長：佐賀会 高尾賢士（広報部長）

当会参加者 糸数 厚（広報部長）

《協議事項》

1. 会報について
2. ホームページの運用について
3. メディア広告等（SNS含む）の利用について
4. 効果的な広報活動について
5. 広報の費用対効果（予算等）について
6. 単位会独自のイベントの実施について
7. 調査士（制度含め）の社会的認知度の向上（受験者拡大等）について
8. 空き地・空き家対策、災害協定等について
9. その他、全体総括及びフリーテーマ

社会事業部・ADR 出席者22名

座長：大分会 鴛海重信（社会事業部長）

当会出席者 仲宗根善浩（社会事業部長・センター長）

仲間 功（社会事業部理事）

《協議事項》

社会事業部

1. 災害協定について
2. 出前授業について
3. 専門研究所について
4. 空家対策について
5. 筆界特定スキームについて
6. 個人情報保護法について
7. 業務拡大について
8. オンライン申請利用促進について
9. ADRと筆界特定の連携について
10. 各部との住み分けについて
11. 無料相談会について
12. 他士業との連携について
13. 所有者不明地について
14. その他

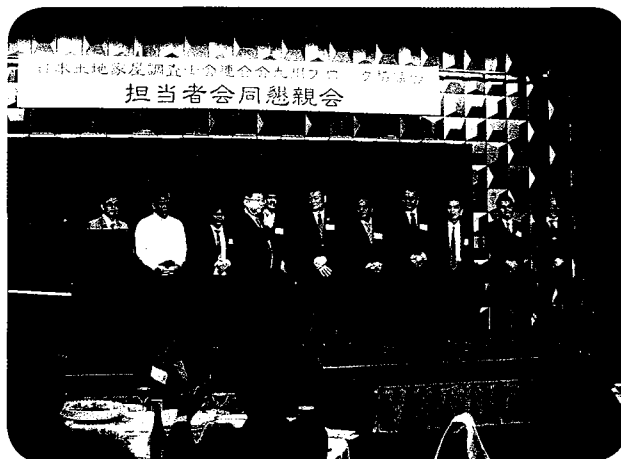
ADR

1. ADRセンターのあり方について
2. 申立人等への電話連絡について
3. 法務大臣の認証について
4. ADRの門戸開放について
5. ADRの講師紹介について
6. センターの研修、講習について
7. ADRについて
8. その他

以上が各部会での協議事項の大項目になりますが、多岐にわたる協議が行われており各会の現状や意見、最新の情報を得る事ができ、今後の業務・会務に役立つ担当者会同でありました。

協議の詳細についてはホームページにおいて公開しておりますので、気になる項目がありましたらぜひ検索して頂きたいと思っております。

1日目の夜には参加者全員での懇親会があり、恒例の各会のPRタイムがありましたので、同じテーブルの隣席の方にスマホを預けて撮影して頂きました。



沖縄会のメンバー紹介

2日目も各部会での担当者会議に始まり、休憩・移動を挟んで全体会議が行われました。



全体会議の様子

6月に就任した岡田連合会会長の台風と共にこの場にいる雨男を絡めた自己紹介と連合会の会報には日々の活動を月報に「連合会長岡田潤一郎の水道橋通信」という形で自身がレポートを書いているとの事でした。

連合会の取組では、政治連盟については土地家屋調査士制度を応援してくれ、活動してくれる国会議員・地方議員を応援するのが理念ですので、投票行動はどなたにしても結構ですので、数は力なりですので当然に加入できる政治連盟の加入促進のお願いがありました。

法定相続証明情報制度については8士業、等しく代理人となることが可能ですので、3条業務に関わらず戸籍等の取得が可能との事です。職務上請求用紙も使用可能ですので、使用目的に法定相続証明情報制度の申出と記載してくださいとの事でした。

オンライン登記申請に関しては40パーセント台ですが、平成30年度中には資格者代理人方式となる予定ですので、法定添付書類も電子署名する事で原本になりますので、代理権限証書もPDFで電子署名することで原本扱いになります。法務局に行かず、郵送もせず、完了証まで事務所でプリントが出来ます。ハード面の環境は変わりませんので、今のうちからオンライン申請に慣れておいた方が良いという事お伝え頂きたいとの事でした。

建物所在図の作成については事業化できないか模索しており、昨年は愛媛県松山市で14条地図作成箇所的一部分260個程の建物所在図作成を行っており、今年度は神戸局で行っており、両局とも試行段階との事で、結果を検証してみて事業化出来るかそして予算化出来るか法務省と協議していきます。法令上の1階の形状のみを記載するのではなくて別レイヤに空家・未登記建物・防災拠点・公共建物などを今の時代に合った情報として高さなども表現出来ないか模索しています。

筆界特定活用スキームについては、隣接所有者が所在不明な場合の手続きで、3ヶ月をめどした手続きになります。申請代理人の欄に認定調査士の番号を記載する項目がありますが、認定調査士に限らず申請代理人は土地家屋調査士限定なので、認定司法書士・弁護士では出来ないとの事です。

土地家屋調査士試験の受験者が減少傾向であったが今年度は前年比179名増えたそうです。

これもアンケートハガキの配布・分析やポスター作製、単位会での寄付講座・出前授業など広報活動の結果と考えています。そして来年からは受験日が8月から10月に移行するとの事ですので、特別研修の日程も12年間、年度末あたりで動かさなかったのを移行していくそうです。

さいごはみんなで自信を持って土地家屋調査士を名乗り、社会の皆様に貢献し国民の皆様に認めて頂ける資格者にしましょうと挨拶をされました。

引続き各部の座長からの報告になりますが、時間の都合上3分から5分での持分での報告になりましたので、主な議案と感想の報告になりました。

最後にその他の報告では当会の金城行男総務部長が再び壇上に上がり、次年度の九州ブロック協議会の当番会として沖縄会で作成した資料をもとにホテルパックでの航空券と宿泊なども準備しておりますとの案内と協力を呼び掛けました。

平成29年度九州ブロック担当者会同は司会者からのゴルフの前夜祭の案内を持って終了しました。



総務・財務部の座長として活躍された金城行男総務部長、お疲れ様でした。

広報部長 糸数 厚

那覇支部
だより

第46回那覇支部定時総会

日時 平成29年4月21日(金)

場所 真玉橋公民館

司会：仲原武己



執行部及び議長席



会員席

那覇支部の定時総会は、金城行男副支部長の開会のことば、島袋裕二支部長の挨拶、久高兼一調査士会会長の挨拶に続いて、議長選出により大屋篤志会員が議事を進行、会員から質問、活発な意見、要望等がなされ、役員改選では現行は6名でしたが、新役員に支部長近藤哲司、副支部長島袋裕二、副支部長上原一尚、幹事大城哲也、幹事宮里辰也、幹事宮城匡、幹事比嘉直美、監事新垣武史、監事新屋吉雄の9名が承認されました。今年の特徴は初めて支部役員に女性が加わってくれたことだと思います。総会終了後は、徒歩で移動できる居酒屋「一本木の源侍」にて懇親会が行われました。



新役員の紹介

南部支部
だより

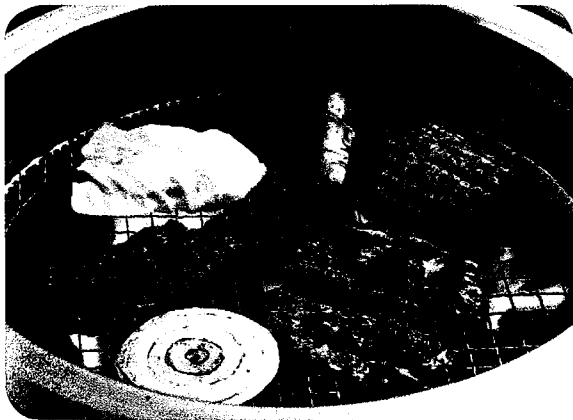
ボウリング大会&懇親会

日時 平成29年9月15日(金)

場所 ROUND1 南風原店／焼肉きんぐ 一日橋店



ROUND 1 南風原店



焼肉きんぐ 一日橋店

平成29年9月に南部支部ボウリング大会を開催しました。

お酒など持ち込み、みんなで、ほろ酔いボウリングです。

きれいな曲線のフックボールを投げるプロ級の方、直球勝負の方、腰や膝が痛いという中、精一杯投げている方も。

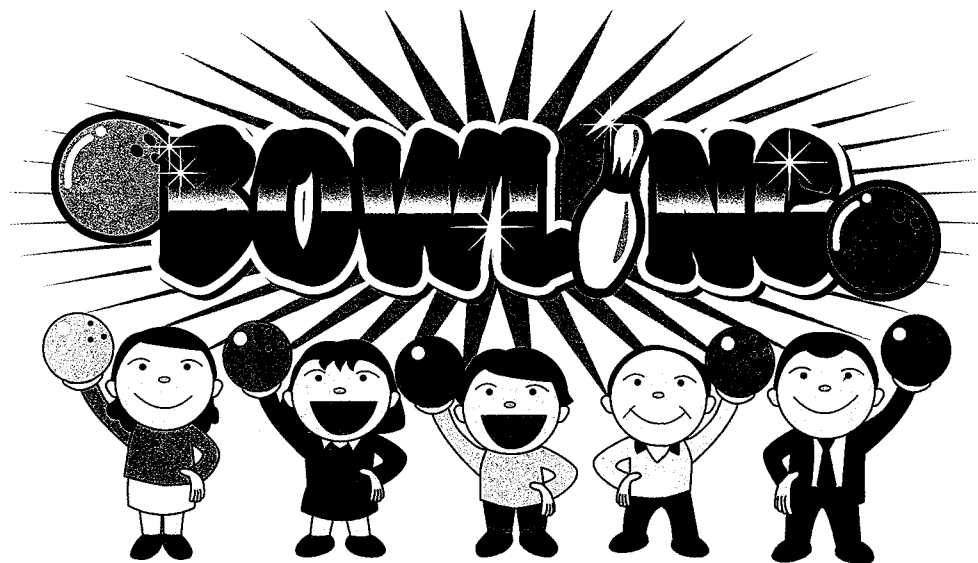
ボールコントロールに苦戦しながら、ストライク、スペアが出るたび、ハイタッチで喜び合いました。

珍プレーあり、好プレーあり、とても楽しい時間でした。

幹事役の支部長は、会場の予約等の段取りを終え、ホッとしていたところ、当日にカメラを持っていくのを忘れてしまい、今回、画像はありません。

2ゲームが、アツという間に終わり、余韻冷めぬまま二次会場へたまには、焼肉もいいねと、美味しくいただきました。

参加された皆様、お疲れさまでした。



宜野湾支部
だより

バスツアー (研修会・レク)

日時 平成29年10月21日 (土) **場所** 名護博物館⇒オリオンビール工場⇒キタボウリング場

バスツアー内容

当日は、まず読谷にてチャーターしたバスで宜野湾方面へ向け出発し、参加者を各地集合場所にて乗り合い、9時過ぎに西原インターから名護へ向かいました。参加者は14名。

その日は台風21号が接近しており、午後から天気は崩れる予報でした。

まず名護博物館では、博物館の職員による展示物の説明を受けながら館内を見学いたしました。

印部石 (しるびいし) も数点展示されており、皆さん興味深く見学されていました。

1時間ほど館内を見学した後、次は博物館のすぐ近くにあるオリオンビール工場の

見学に行きました。ビール工場では仕込・発酵・貯酒・ろ過・ビン詰・缶詰という流れを見学いたしました。

見学コースの内容にはビールの試飲も含まれており、出来立てのビールは激うまでした。

ビール工場を見学した後は、近くの名護漁港にてランチを楽しみました。しかし、天気予報どおり雨風が強くなり、当初予定していた宜野座村でのパークゴルフをキャンセルし、急遽ボウリングへ変更。そこではさっきの試飲では物足りないビールを飲みながらボウリングを楽しみました。

2ゲームして雨風もますます激しくなってきたので、そのまま帰路へつきました。

■ オリオンビール工場



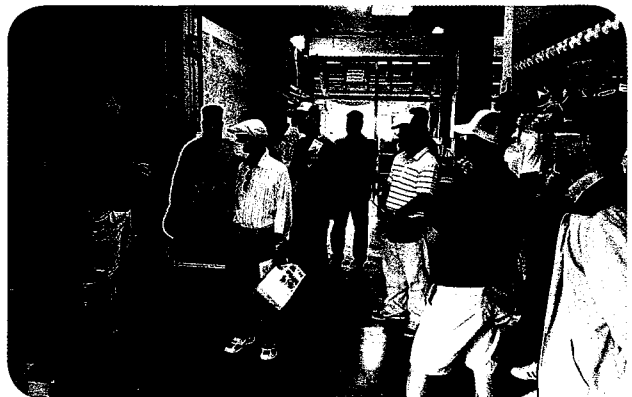
印部石に興味深深



ヒートゥー (イルカ類) の骨



職員の説明を熱心に聞いています。



■ オリオンビール工場



湧川先生も参加しておられました



出来立てビール、最高でした

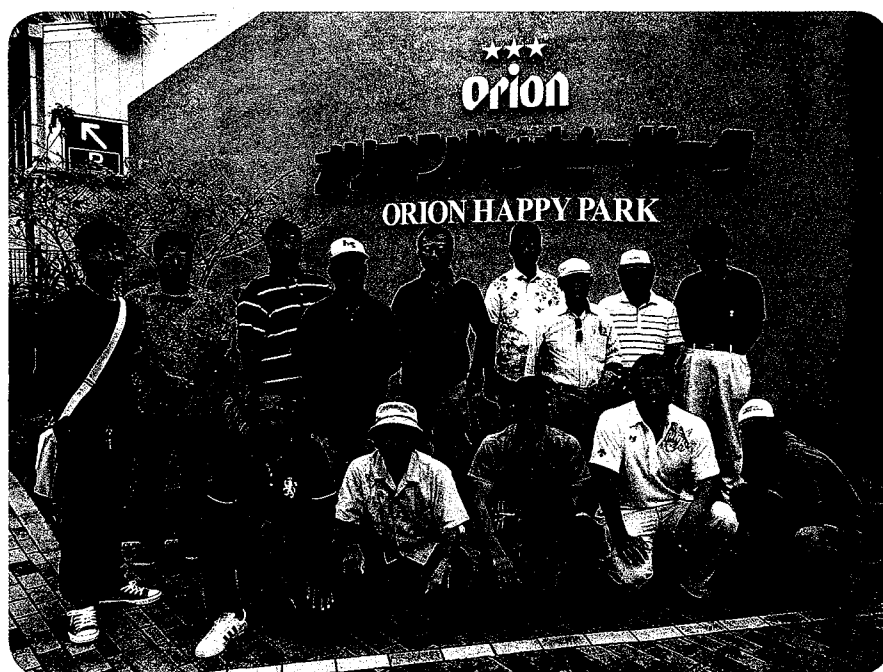
■ ボウリング



皆さん楽しんでます



ビールジョーグーの伊禮副支部長



オリオンビール工場にて参加者全員で記念撮影。
平成30年2月26日に他界された湧川勇吉先生（前列左から二人目）
支部会員一同心よりご冥福をお祈り申し上げます。



平成29年度 第1回北部支部研修会

日時 平成29年10月27日(金)17時～19時

場所 名護産業支援センター

進行役：北部支部長 具志堅 興清

講義の内容

業務を総合的円滑にこなす仕組みづくりについて

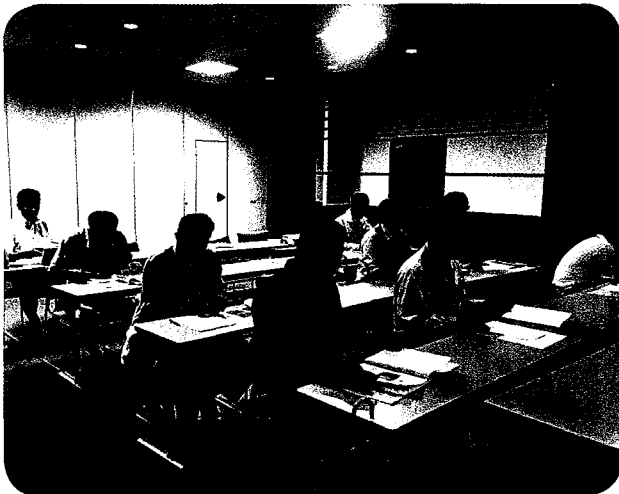
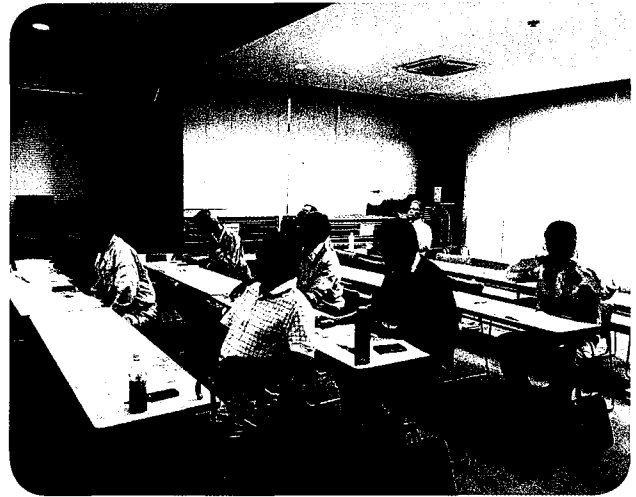
講師 北部支部 仲榮眞盛松 会員

懇親会

時間：19：00～ 場所：居酒屋 風



講義中の様子 講師：仲榮眞盛松 先生



約40ページの講義資料が準備されており、VRS・RTK法・基準点・筆界点の点検等、現場での作業を円滑にするための説明等もあり勉強になりました。



平成29年度 宮古支部忘年会



平成29年12月23日 袖山ガーデンにてグランド
ゴルフ後 バーベキュー 補助者・家族・含め楽しく
過ごしました

* 宮古支部オンライン申請全員達成です。 *



第27回日調連九州ブロック協議会親睦ゴルフ大会(1)

日時 平成29年10月23日(月)

場所 鹿児島県高牧カントリークラブ



プレー後の当会会員左後列から遠藤正夫業務部長、比嘉定善副会長、島袋裕二副会長、前列は船津学長崎会会長です。皆さんいい笑顔です。



九州ブロック協議会野中和香成会長のご挨拶です。

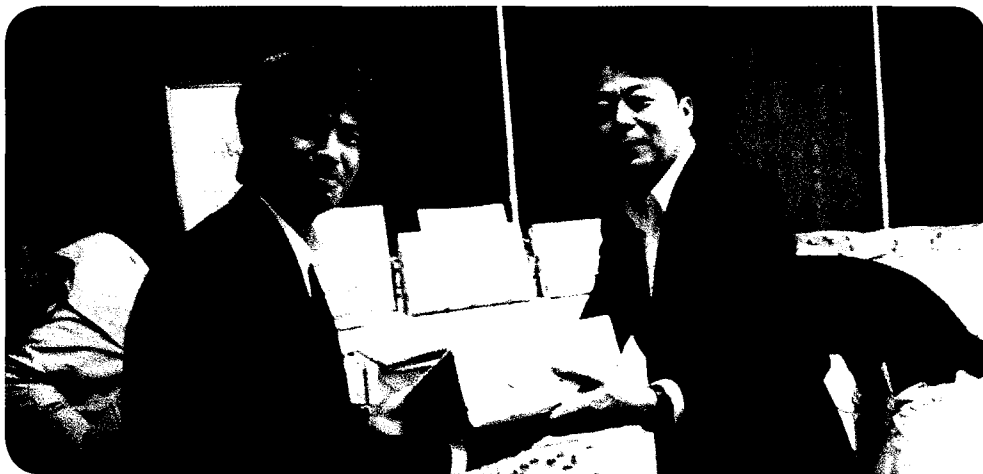


司会進行の鹿児島会の上小鶴一善理事です。

第27回日調連九州ブロック協議会親睦ゴルフ大会 (2)



当会の金城榮秀名誉会長は個人8位とニアピン賞を受賞されました。
当会の島袋裕二副会長もニアピン賞を受賞されました。



当会の金城行男総務部長はドラコン賞を受賞されました。

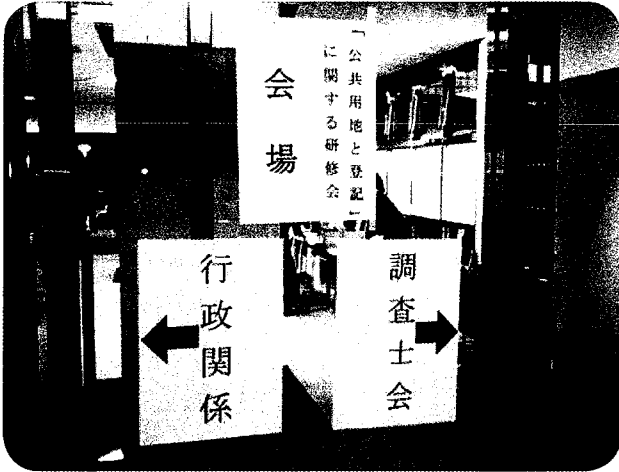


団体戦は宮崎会が優勝され、二連覇されました。

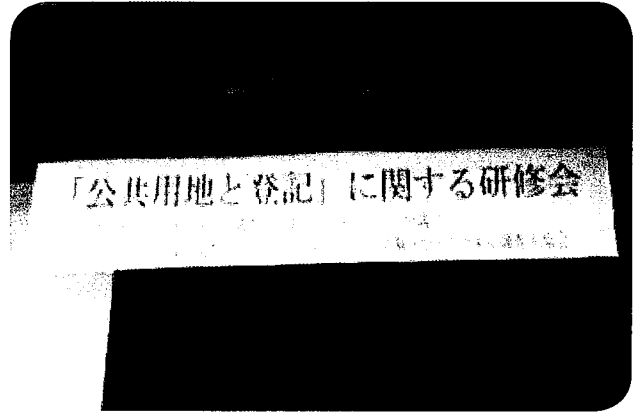
平成29年度日調連九州ブロック協議会合同研修会

日時 平成30年1月9日(火)

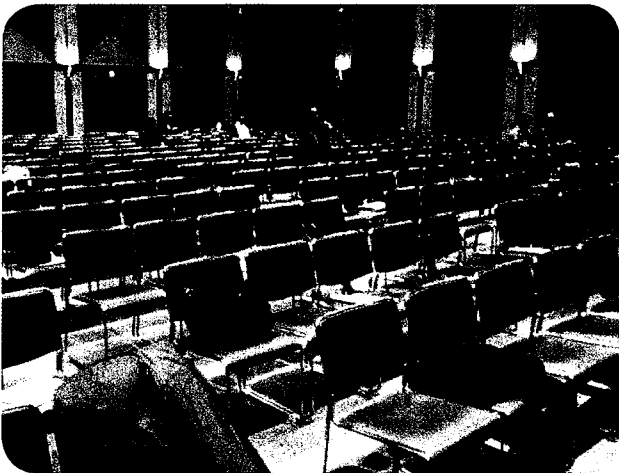
場所 鹿児島県庁2階講堂



会場の鹿児島県庁講堂の入り口の様子です。



この研修会主催は日調連九州ブロック協議会ほか鹿児島県、鹿児島県土地家屋調査士会、(公社)鹿児島県公共嘱託登記土地家屋調査士協会もありました。



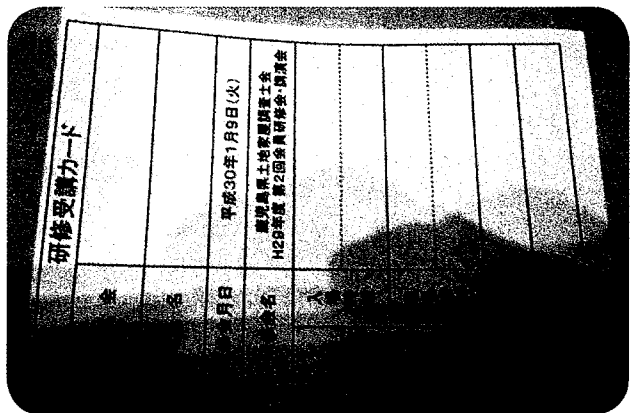
聴取用席は350席ほど用意されていました。



ご挨拶する日調連九州ブロック協議会の野中和香成会長です。



講師の山野目章夫早稲田大学大学院法務研修科教授です。ご講演の運びが大変素晴らしい先生です。一方向ではなく、途中クイズを入れて受講者に考えさせて、質問者へも受け答えのみならず、その後の問答までして飽きさせない手法は感心しました。

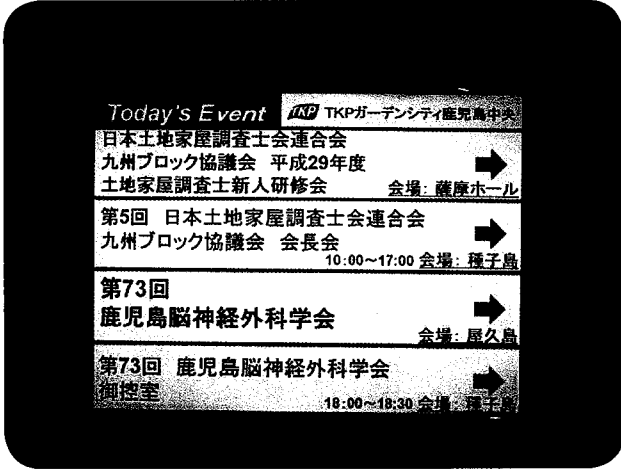


研修会はCPDポイント付与対象でした。

平成29年度日調連九州ブロック協議会新人研修会 (1)

日時 平成30年1月27日(土)～29日(月)

場所 TKPガーデンシティ-鹿児島中央



平成29年度の日調連九州ブロック協議会新人研修開始前の様子です。



土地家屋調査士新人研修会



九州ブロック協議会構成会の各会会長の皆様もご出席で当番会の宮脇謙舟鹿児島会会長の開会のご挨拶で始まりました。

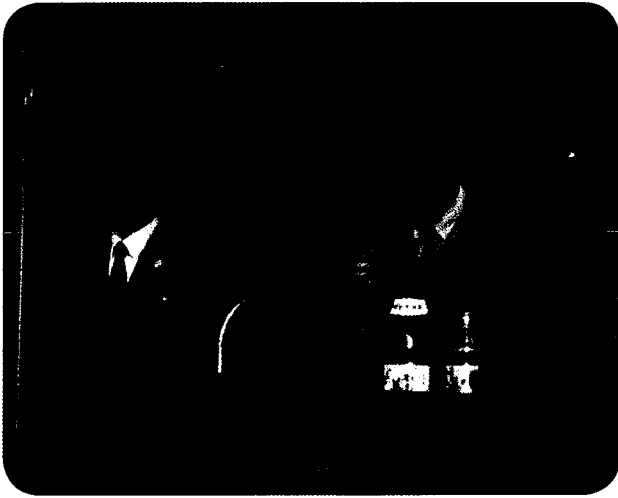
度 土地家屋調査士新人研修

土地家屋調査士新人研修

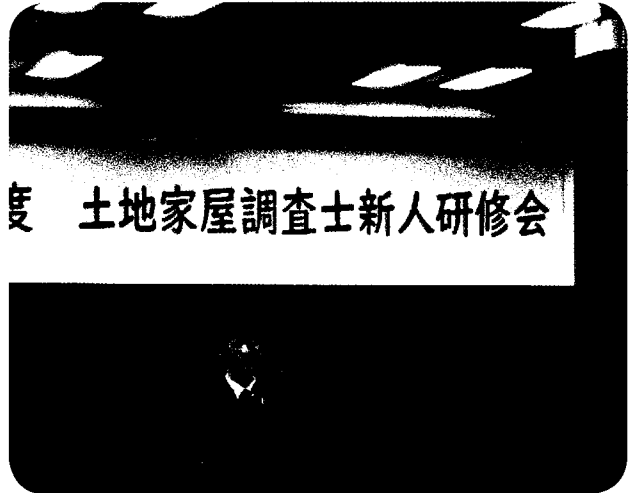


主催の野中和香成九州ブロック協議会会長のご挨拶と岡田潤一郎日調連会長のご挨拶がありました。

平成29年度日調連九州ブロック協議会新人研修会 (2)



1日目研修終了後の懇親会の様子です。今回講師をお勤めされました宮崎会顧問の新井克美先生がご挨拶されました。



3日目研修終了後は九Bの野中会長から各会代表の受講者へ修了証が手交され、そのあとに受講生の代表から謝辞がありました。

平成29年度 土地家屋調査士新人研修会



閉講のご挨拶は九州ブロック協議会副会長の宮脇謙舟鹿児島会会長、当会からは比嘉副会長、遠藤業務部長、平良研修部長、下地理事、上原理事が視察のため参加しました。

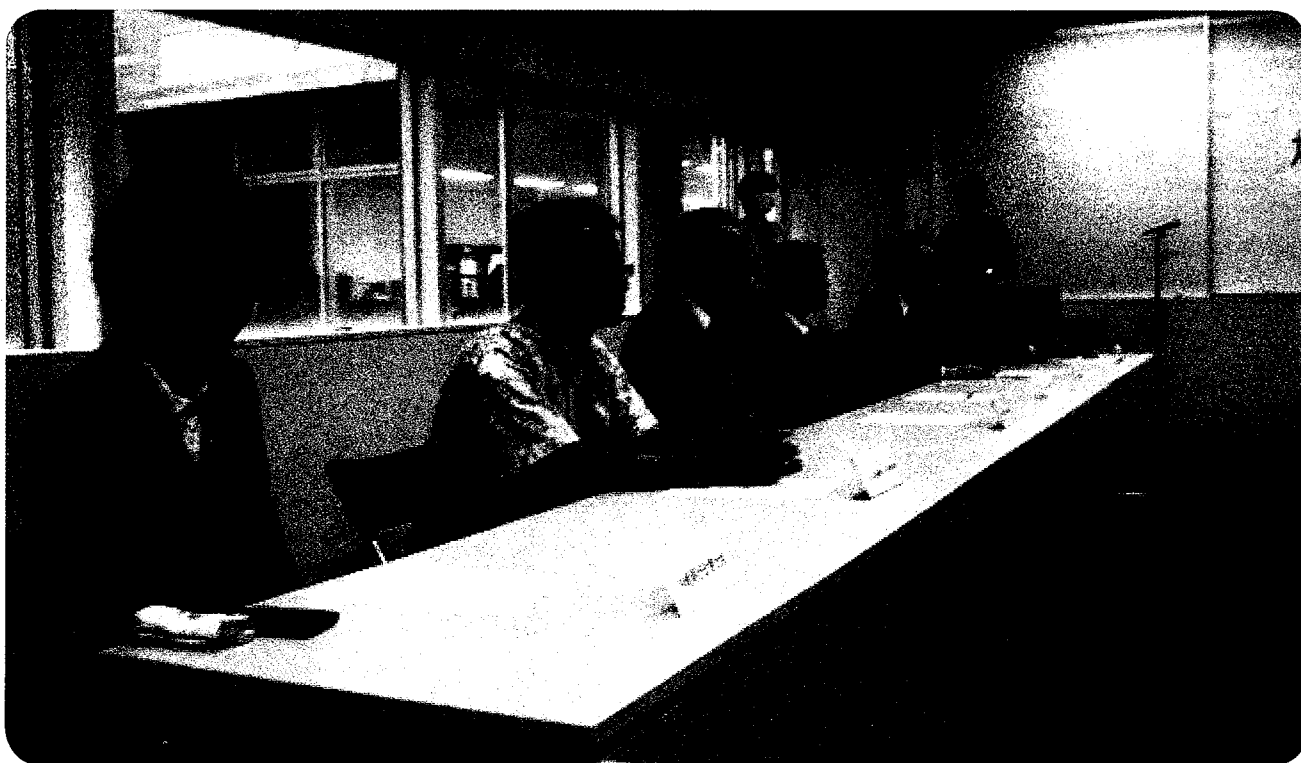
大規模災害等発生時における相談業務の支援に関する協定書締結式 (1)

日時 平成30年3月28日(水)午前10時～

場所 糸満市役所3階会議室



糸満市側はご着席左側より上原昭市長をはじめ金城靖副市長、仲吉正弘総務部長らがお出席されました。



こちらは沖縄士業等ネットワーク協議会の一部の各会会長の面々です。手前から平良あき子行政書士会会長、田里友治公認会計士沖縄協会の会長、富川泰幸社会保険労務士会会長、上原正一司法書士会会長、照屋兼一弁護士会会長、幹事会会長の西里喜明中小企業診断士協会会長です。

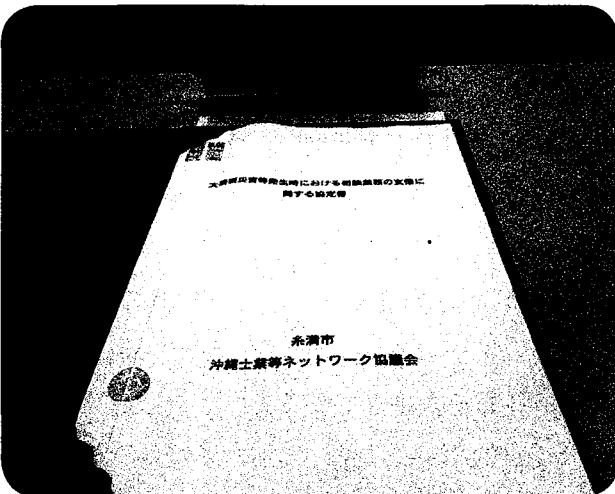
大規模災害等発生時における相談業務の支援に関する協定書締結式 (2)



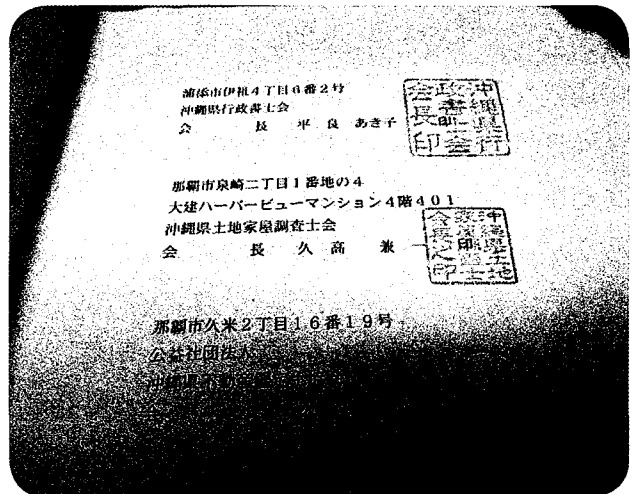
沖縄土業等ネットワーク協議会を代表して幹事会会長の西里喜明中小企業診断士協会会長が糸満市の上原昭市長と協定書の署名に応じられました。



その後の御両名による記念撮影です、この後、各会長と糸満市長との記念撮影と全体での写真撮影が行われました。



糸満市側と結びました協定書の表紙部分です。



沖縄県土地家屋調査士会もしっかり記名押印されています。



記念撮影後に糸満市の上原昭市長からご挨拶がありました。



沖縄土業等ネットワーク協議会からは幹事会会長の西里喜明会長のご挨拶がありました。



沖縄県公共嘱託登記土地家屋調査士協会 理事長の挨拶

代表理事 近藤 哲 司

平素より当協会の公益目的事業につき、格別のご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

昨年8月25日開催の当協会第34回定時社員総会、その後の理事会の席におきまして私 近藤哲司が代表理事に選任され、同日付で就任いたしました。ここに謹んでご報告申し上げます。

私自身、平成19年に沖縄県土地家屋調査士会に入会し、平成23年に当協会へ入会。その後、平成26年から理事職を仰せつかり、協会運営や公益目的事業の執行に携わってきましたが、まだまだ微力非才、未熟の身ではございます。しかしながら、今回、この大役をお受けいたしました以上、一意専心職務に精進いたす所存でございますので、どうぞよろしく願いいたします。

さて、公共嘱託登記土地家屋調査士協会は、昭和60年の第102回国会において土地家屋調査士法の一部改正により創設されました。それに伴い当協会も昭和61年に「社団法人 沖縄県公共嘱託登記土地家屋調査士協会」が設立され、その後、沖縄県土地家屋調査士会並びに沖縄県土地家屋調査士政治連盟のご指導・ご協力並びに、歴代理事長、諸先輩方のご尽力のもと発展をして参りました。

平成26年4月には沖縄県より認定を受け、不動産に係る国民の権利の明確化に寄与する事を目的とする公益社団法人へと移行いたしました。公益社団法人移行後は、「不動産に関する権利の明確化推進」実現のため次の6つの事業を行っております。

- ①登記基準点設置事業
- ②境界標埋設事業
- ③官公署の未登記建物の表題登記実施事業
- ④地図整備の促進等に係る事業
- ⑤公共嘱託登記登記に係る事業
- ⑥普及事業

これらの事業の一例をご紹介させていただきますと①登記基準点設置事業については、沖縄本島(伊江島含む)内に1級登記基準点486点を設置し、その資料を当協会ホームページ上で公開し、広く国民に利活用できるようにしており、②境界標埋設事業については、法14条地図作成作業や地籍調査業務等とリンクし、地籍確定後の境界に金属標を設置。平成29年度は4地区3,353点を設置しております。また、その他の事業についても諸先輩方が積み上げてきた実績に恥じぬよう、事業を推進して参ります。そして、これらの公益目的事業を通し、国民のための、そして国民に必要とされる公益社団法人として役員一同事業執行に努めてまいります。

最後となりますが、所有者不明土地・空き家問題等の増加、オンライン申請に関する資格者代理人方式、測量技術の飛躍的な進歩等、社会情勢が目まぐるしく変化する中、我々は公益社団法人として、公益目的事業の継続的な実施を通し、国民の不動産に関する権利の明確化実現に向け、邁進するとともに土地家屋調査士業界全体の発展のため誠心誠意努力して参る所存でございますので、今後ともご高配とご指導を賜りますよう、お願い申し上げます。



沖縄県土地家屋調査士政治連盟会長挨拶

会長 当 銘 盛 光

会員の皆様におかれましては、時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。また日頃から政治連盟の活動にご支援・ご協力を頂きまして誠にありがとうございます。

さて政治連盟とは、土地家屋調査士が不動産に係る国民の権利の明確化に寄与するため、土地家屋調査士制度の充実・発展と土地家屋調査士業務の円滑な推進、土地家屋調査士の社会的・経済的地位の向上を実現するため政治活動を行うことを目的としております。

これは土地家屋調査士全員の為に活動することを目的としており、特定の政党や個人の政治目的の為に活動するものではありません。

そして政治連盟の活動を円滑にするために衆参両院の国会議員で構成される土地家屋調査士の為の議員連盟があります。自由民主党土地家屋調査士制度改革推進議員連盟、公明党土地家屋調査士制度の改革・振興議員懇話会、各党の中において組織されており、総勢200名弱となっております。また以前は民進党土地家屋調査士制度改革推進議員連盟(76名)がございました。

沖縄県選出では、国場幸之助衆議院議員が自民党の土地家屋調査士制度改革議員連盟に本年度入会しております。

これまでの成果として①土地家屋調査士法の一部改正②不動産登記法の全部改正③空家等対策の推進に関する特別措置法に対する付帯決議の獲得④14条地図の予算の獲得等があり

ます。ちなみに14条地図の予算額は、平成27年度・23億1800万円、28年度・34億2800万円、29年度・40億100万円となっております。以上のようなことを通して、土地家屋調査士の社会的・経済的地位の向上や調査士制度の充実・発展に繋がったものだと思っております。また、全国土地家屋調査士政治連盟の平成29年度運動指針においては、(イ) 14条建物所在図作成にあたり費用、内容等を予算の獲得と作成の地域拡大など議員に要望事項として取り上げる。(ロ) 入札業種区分に土地家屋調査士業務たる区分の創設を求める政治活動。(ハ) 所有者不明土地問題の解決を図る活動への参画。(ニ) 土地家屋調査士の業務報酬に関する調査・研究。以上のようなことを運動指針に掲げている。また、沖縄県土地家屋調査士政治連盟においても調査士会、公嘱協会、政連顧問の島袋大県議を交えて沖縄県に対して入札業種区分に土地家屋調査士業務たる区分の創設を求める為の活動を行っている。

以上のような案件を成就するには何年かかるか不明だが、その間各議員連盟と太いパイプを繋ぎ続けなければいけません。皆様の会費は日本全国の土地家屋調査士制度の充実・発展、社会的・経済的地位の向上のために使われています。

これからも政治連盟の活動にご支援・ご協力をいただきますよう宜しくお願い申し上げます。

年男紹介

戌年生まれおめでとうございます
平成30年の年男は、以下の会員です。

干支	生年	氏名	支部
丙戌 (ひのえいぬ)	昭和21年生	親泊 仲孝	那覇支部
		上地 安治	那覇支部
		與座 義成	那覇支部
		島袋 勝義	中部支部
戊戌 (つちのえいぬ)	昭和33年生	仲村 朝安	那覇支部
		大城 学	南部支部
		名幸 芳正	宜野湾支部
		目取眞 優	中部支部
		世名城盛匡	中部支部
		前田 克也	中部支部
庚戌 (かのえいぬ)	昭和45年生	該当者なし	
壬戌 (みずのえいぬ)	昭和57年生	福原 義隆	中部支部
		勝連 盛淳	中部支部
		國吉 博之	中部支部



.....

編集後記

.....

冬季平昌オリンピック・パラリンピックでは、日本勢の活躍にテレビに釘づけの毎日で、両大会ではメダル獲得数が最多の結果で、大きな感動と共に無事終了することになりました。そして2020年の夏季の東京オリンピック・パラリンピックに向けてアスリートは更なる練習に励まれる事になります。また運営に当たっては会場整備から多数の来客者の対応に交通機関・宿泊施設などインフラの整備そして、開催国の「おもてなし」の気持ちも周知していくことになります。

我が沖縄会でも平成30年度は8年に1度の九州ブロック協議会の当番会になります。昨年度より会場に宿泊施設の手配など総務部を中心に準備を始めており、今年度は鹿児島での各部担当者会同に新人研修と会務を熟しながら当番会のスケジュールの確認、おもてなしなど準備する上で参考にしてきました。

新年度は6月の第75回定時総会に始まり、10月の担当者会同にゴルフ大会、2月の新人研修と会場も決まり、細やかなスケジュールも作成している最中です。他会から参加される同朋の皆様が「よかったねー」・「また来たいなー！」と喜んでいただけるように思考めぐらせているところです。

期日間近になりましたら会員の皆様のご支援も必要になります。金城総務部長または各支部長より協力依頼もあるかと思いますが、その際は共感頂ける「そだねー」で和やかな会務運営に御協力頂けることを期待しております。

広報部長 糸 数 厚

Think different

Support Service

~新しい発想を



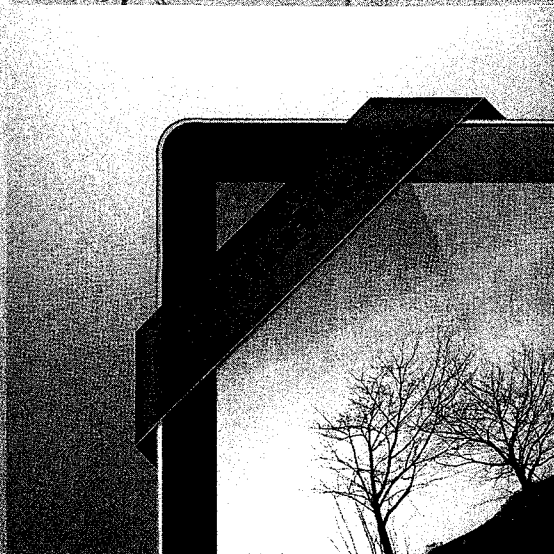
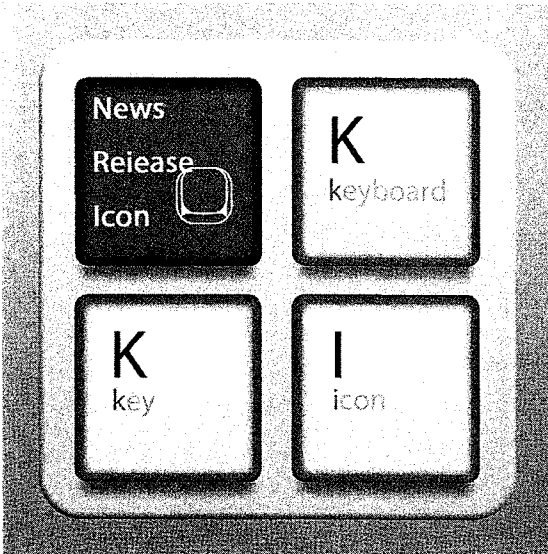
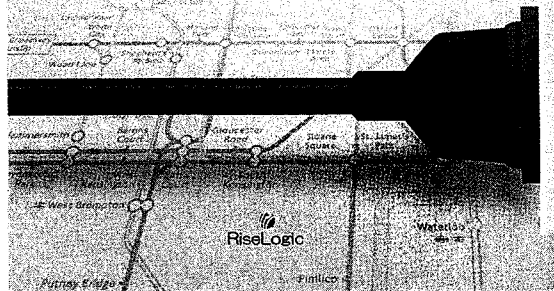
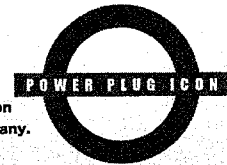
株式会社 Rise Logic

沖縄県中頭郡北中城村字島袋549-46

TEL 098-933-6381

Info@rise-logic.com

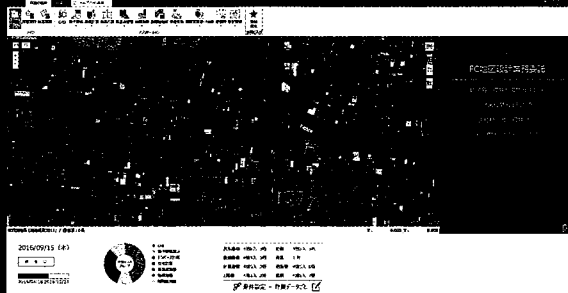
As a computer apparatus sale company in Okinawa, I establish the position, and we RiseLogic provides the service in conjunction with the computer among a company.



Rise Logic

FUKUI COMPUTER

3次元の時代を迎え、 測量CADはいま、ONEへ

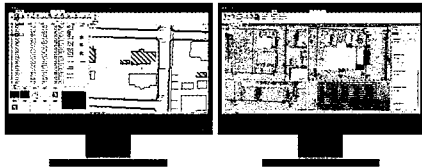


測量CADシステム【トレンドワン】

最新のデジタル環境で、 登記業務の効率化

マルチディスプレイ対応!

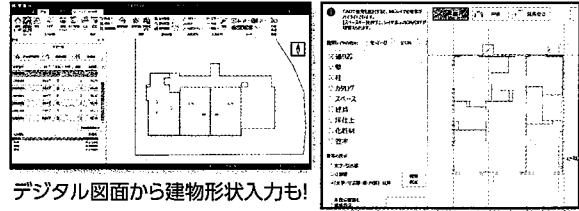
組み合わせ広がるマルチディスプレイ



「素図」と「詳細図」、「公図」と「実測図」のチェックや
基準点測量で、点検路線の精度比較など抜群の効率化を実現

各階平面図一新

数々の機能アップで、作成手を削減



デジタル図面から建物形状入力も!

シンプル、メリハリ、見える“CAD”

集約・洗練されたコマンド・プロパティバー



マウスの移動量約1/3(自社比)・目線移動も少なく快適作業

オープンデータの活用

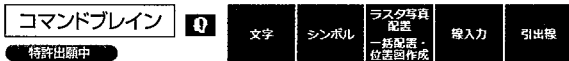
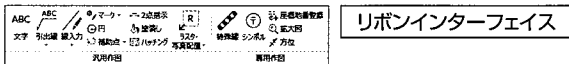
現場データを重ねて確実に・わかりやすく



地理院【標準地図】・【写真】等やストリートビュー活用!

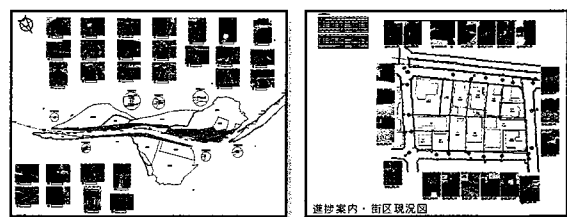
使いやすさを追求したユーザーインターフェイス

“コマンドブレイン”・リボンインターフェイスで操作性向上!



次に使用するコマンドを操作履歴から予測表示

ラスト取扱い歴然の軽快感



大量の写真も手軽に。写真の活用で素早く位置図作成

福井コンピュータ株式会社

本社 / 〒910-0297 福井県坂井市丸岡町磯部福庄5-6

●お電話でのお問合せは【福井コンピュータグループ総合案内】

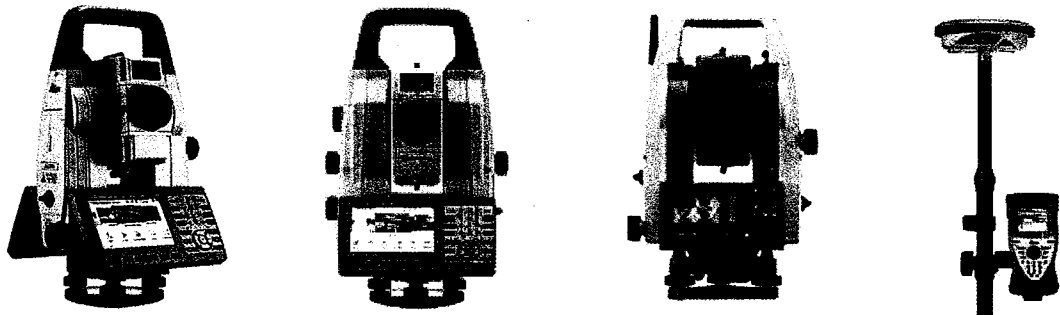
0570-039-291

●製品の詳しい情報、カタログのご請求は

福井コンピュータ <http://const.fukuicompu.co.jp>

札幌・盛岡・仙台・水戸・宇都宮・高崎・新潟・長野・埼玉・千葉・東京・横浜・静岡・名古屋・岐阜・福井・京都・大阪・神戸・岡山・高松・松山・広島・山口・福岡・熊本・大分・宮崎・鹿児島・沖縄

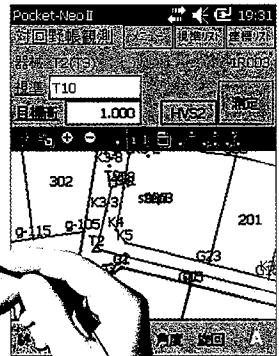
世界のライカ測量機 と 測量CADシステム&外業アプリのアイサン 業界最強コラボ で 現場効率化を実現!!



Pocket Neo III

どの測量機ともつながる
どの測量CADでも活用できる

多角観測・トラバース計算
精度点検・杭打ち・GPS杭探查
現場写真・メモ・線作図



WingNeo. INFINITY

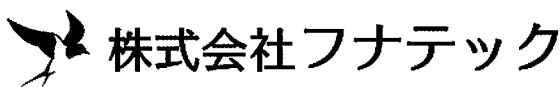
ウィングネオ インフィニティ

Window10対応



測量CADシステムINFINITY（インフィニティ）は事務所での作業と現場での作業を1台でこなす工夫を組み込みます。モバイルとして現場に持ち出した際、現況観測やトラバース計算・図化等の現場で欲しかった作業を実現します。

アイサンテクノロジー株式会社 沖縄地区特約店
ライカジオシステムズ株式会社 測量機器販売店



株式会社フナテック

〒901-2206 宜野湾市愛知二丁目8番10号
TEL:050-3386-2539 FAX:050-3737-3070
URL: funatec.jimdo.com QRコードはコチラ→



Trimble C5

国土地理院2級A型
トータルステーション

インテリジェントオートフォーカス機能搭載マニュアルトータルステーション
最速1.4秒でのオートフォーカスが可能
用途に応じた3つのオートフォーカスモード

時間短縮

オートフォーカス

視認性

拡大画面モード
操作画面拡大モード搭載

超高速

最速0.3秒の高速測距

機動力

業界最軽量4.3kg

Trimble C5 五つの「C」

Covenient	「便利」
Clever	「賢さ」
Compact	「コンパクト」
Clear	「鮮明」
Connect	「つながる」

～「安心の技術力」と「安心の実績」 お客様の「生産性向上」をお手伝い～

トリンブルパートナーズ沖縄(有) 098-861-7917

<https://www.tp-okinawa.com>

【好評図書のご案内】



相続財産管理人、不在者財産管理人に関する実務

財産管理、相続人の探索、選任の申立て、相続放棄の対応、権限外の許可行為、相続財産の清算、登記、不在者への対応、失踪宣告

正影秀明 著 2018年3月刊 A5判 560頁(予定) 本体5,000円+税

- 手続のフローチャート、裁判所への申請書類、申立書、公告の記載方法、不動産の清算、登記を網羅。1冊で相続財産管理人、不在者財産管理人実務についてフォローする初心者からベテランまで必携の書。裁判所への「権限外許可審判申立書」等、関係書式を多数収録。財産を処分する際の登記実務についても解説。



全訂第2版 一目でわかる 登記嘱託書の作り方

藤谷定勝 著 後藤浩平 補訂

2018年1月刊 A5判 560頁 本体4,800円+税

- 嘱託登記の意義・特質を解説した上で、官公署の登記嘱託事務担当者が自ら嘱託書を作成できるよう、登記嘱託書の書式を掲げ、表示すべき事項のすべてに注解を付与。
- 旧版以降10年の間に発出された重要先例や最新の実務に合わせた新規書式、法定相続情報証明制度の概要等の説明を追加した大幅改定版。

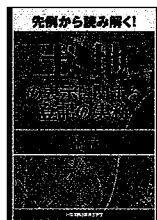


筆界特定事例集3

大阪法務局不動産登記部門地図整備・筆界特定室 編著

2017年9月刊 B5判 244頁 本体2,600円+税

- 大阪の事例を収録した第3巻では、長期未済事件を解消するための「筆界特定書のコンパクト化」「処理の迅速化」に重点を置いた事例を紹介。筆界特定登記官が作成する理由の要旨には、原則として、結論（特定した筆界）の根拠とした主要な事情だけを記載。また、申請者が筆界特定登記官の判断した筆界の正当性を示す事実を理解できる程度に簡潔に記載。



先例から読み解く！ 土地の表示に関する登記の実務

後藤浩平・宇山聡 著

2017年12月刊 A5判 800頁 本体6,700円+税

- 事務処理上有益な「主要97先例」を全文掲載し、解説も付与。
- 関連する「関係83先例」も収録し、全文を掲載。
- 具体的事案を「関連質疑」とし、詳細を「Q&A 表示に関する登記の実務シリーズ」にて確認できるよう工夫。



建物表示登記の実務

資料調査・建物認定・構造判定・床面積算定

内野篤 著

2017年6月刊 B5判 296頁 本体2,900円+税

- 土地家屋調査士の業務の柱である資料調査・建物認定・構造判定・床面積算定などを解説。
- 建物の構造、床面積の算定などについて、具体的に解説。また、新築、分割、合体などの目的ごとに26事例（登記申請書、建物図面・各階平面図、調査報告情報）を収録、解説。



日本加除出版

〒171-8516 東京都豊島区南長崎3丁目16番6号 <http://www.kajo.co.jp/>
TEL(03)3953-5642 FAX(03)3953-2061 (営業部) ツイッターID:@nihonkajo



安定した「はかる」を提供します

株式会社 測機システム

サービス事業部
メーカー問わずご相談下さい

レンタル事業部
最新機器をご用意しております

**販売サポート
事業部**
業務効率化を応援します

優秀サービス認定店
校正・検査認定事業者
5方向コリメーター設置
実用標準機CALSET-R設置

SOKKIA
トプコンソキアポジショニングジャパン
ビジネスパートナー

※を最初にデザインします——
**FUKUI
COMPUTER**
福井コンピュータ認定店



測量機検定室

・社内検査
定期点検、修理、校正検査

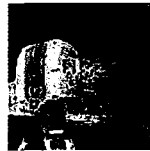
・証明書発行
検査報告書、検査成績書
校正証明書
(プリンタ及びアプリ、シートも可能)
*GNSS/GPS検査成績書もOK

・機器検定受付
日本測量協会技術センター
日本測量機器工業会(JSIMA)

・3D計測



ドローン、スキャナー
3D解析サービス
他レンタルあります!



- ・路面形状計測
- ・ポリウム計測
- ・構造物、建築物調査
- ・災害・事故調査
- ・河川、ダム、堤防計測
- ・トンネル内空断面計測
- ・遺跡調査など

・GNSS・MDTS測量



超コガ外GCX

・i-Construction



- ・電子平板、ライルガー、トランサー
- ・環境測定機器、建設材料試験機
(振動騒音・ガス酸素・水質・土質・風速計など)

・ソフトウェア
土地家屋調査士専用
公共測量・設計専用
土木測量専用
土木積算専用
建築設計専用
導入指導・保守

・ハードウェア
ペンコン、パソコン
周辺機器一切
ネットワーク設置
リモコンサポート
メンテナンス

・測量機、計測機器全般
・環境測定機器、安全機材
・建設材料試験機
・境界明示用品(プラ杭他)
・測量、製図用品
・複写機、家電
・事務機、事務用品
・セミナー企画(CPD/CPDS)
・講師派遣など

お問合せはお気軽にお電話下さい!

<http://www.sokki-system.jp/>

TEL 098-857-6500

FAX 098-857-0713

〒901-0152 沖縄県那覇市字小禄753番地8 (小禄前原郵便局となり)

土地家屋調査士 通信教育

新

最短合格講座



毎月1日
開講!
入学随時!

基礎力養成編 / 受講期間6カ月

選べる2タイプ

DVDタイプ
WMV映像ダウンロードタイプ

短期合格のためには、本試験で問われる最重要項目を、繰り返し何度も学習することが必要です。

本学院では長年にわたる土地家屋調査士講座の指導経験をもとに、初学者が最も効率よく学習できるよう工夫を凝らしたオリジナル教材「(択一)新・合格ノート」と「書式攻略ノート」を作成しました。まったく初めて学習をスタートする初学者向け通信教育です。「短期集中プログラム」に基づいた「新・最短合格講座」は、これまでの最短合格講座以上に、豊富な教材群で短期合格をサポートしていきます。

内堀 博夫
レクチャー 本学院専任講師

すべては“短期合格”が一番のテーマです。

土地家屋調査士は不動産に関する調査、測量を行い、登記所への申請代理を行う資格です。「新・最短合格講座」は土地家屋調査士試験の中でも「午後の部」を対象とした基礎力養成講座となります。

土地家屋調査士資格取得には「条文等の法律知識」と「作図・求積の技術」という2つの面での学習が必要です。試験対策学習においてはこの二面に関連づけることが効果的です。本講座ではオリジナル専用テキスト「新・合格ノート」を中心に学習を進め、過去の本試験問題を収録した問題集での演習を通じて知識の確認をします。また、教材には質問票がついていますので疑問点の解決に利用してください。単元ごとの学習の最後には提出課題で習熟度を確認することで、土地家屋調査士試験に向けた知識を網羅することができます。

●本学院オリジナルの教材がポイント!!

学習に使用する教材の選択は、その後の学習計画のすべてを左右する大切な部分です。本学院では、受験指導校としての実績をもとに余分な箇所を削り、本当に必要な部分のみで構成した画期的教材「新・合格ノート」等を一括ご送付いたします。教材選択時の不安や、時間的ロスをなくしたうえに、学習進行中や本試験直前の見直しにおいても、かなりの威力を発揮することでしょう。

●初学者にも納得できる教材で、確かな理解!!

土地家屋調査士の業務の対象は「人」。それゆえ土地家屋調査士として依頼された仕事を成功させるためには、暗記ではなく、確かな理解と正確な判断力が要求されます。したがって、本講座では、「納得しながら、効率的、かつ確実に合格を」が指導コンセプトです。

使用教材

学習補助教材	土地家屋調査士六法	1冊
	六法の読み入門	1冊
	平成29年度 土地家屋調査士本試験問題と詳細解説	1冊
択一学習用教材	テキスト 新・合格ノートⅠ 不動産登記法編(総論、表題部所有者、土地)	1冊
	テキスト 新・合格ノートⅡ 不動産登記法編(建物、区分建物、申請書様式)	1冊
	テキスト 新・合格ノートⅢ 民法・土地家屋調査士法編	1冊
書式学習用教材	土地家屋調査士試験に必要な数学	1冊
	測量・面積計算&図面作成(第五版) および 調査士作図演習帳	各1冊
	テキスト 書式攻略ノートⅠ 土地 / 答案用紙冊子(練習問題用)	各1冊
	テキスト 書式攻略ノートⅡ 建物 / 答案用紙冊子(練習問題用)	各1冊
	テキスト 書式攻略ノートⅢ 区分建物 / 答案用紙冊子(練習問題用)	各1冊
	新版 択一過去問マスターⅠ(民法、土地家屋調査士、総論)(第五版)	1冊
問題集	新版 択一過去問マスターⅡ(土地、建物、区分建物)(第五版)	1冊
	新版 書式過去問マスターⅠ(土地)(第二版)	1冊
	新版 書式過去問マスターⅡ(建物、区分建物)(第二版)	1冊
提出課題	問題編(択一5回/書式3回の合計8回分を収録) 書式答案用紙は各回別冊子添付	各1冊
	解説編(各回別冊)	8冊
実力確認テスト	本試験形式(問題編・解説編)	各1冊
解説講義	DVDまたはダウンロード(WMV) ファイル(約2時間30分/1巻)	全45巻
作図器具	縮尺定規「すいすい君、すらすらちゃん」(直角二等辺三角形(2枚))	1セット
	全円分度器	1枚

本誌をご覧の方は、**特別減免学費**でお申込みできます。



学費(税込) **土地家屋調査士 新・最短合格講座**

基礎力養成編 / DVDタイプ

- 一般学費 218,000円
- 特別減免学費 163,560円

基礎力養成編 / WMV映像ダウンロードタイプ

- 一般学費 189,000円
- 特別減免学費 141,960円

高実績と信頼 大人が選ぶ LICENSE SCHOOL ★TEL. 03 (6228) 1453
東京法経学院 ★FAX. 03 (3266) 8018
★HP. <http://www.thg.co.jp>
〒162-0845 東京都新宿区市谷本村町3-22 ナカパビル1階





アンテナ一体型フルスペック マルチGNSS受信機

NEW HiPerHR



すべての衛星、すべての信号に対応
 GPS, GLONASS, GALILEO,
 BeiDou, QZSS, GPS L5, SBAS
TILT™ 機能搭載!
 Topcon Integrated
 Leveling Technology
 15°までの傾きをリアルタイムに補正



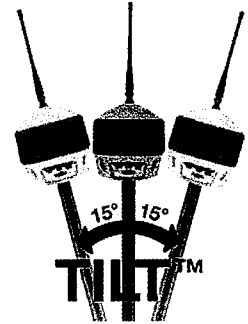
電子
気泡管

TILT
補正

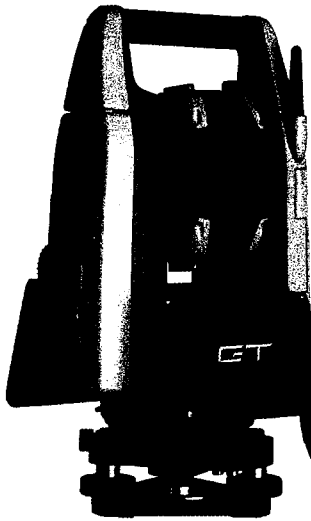


連続観測

内臓バッテリーに加え、外部バッテリーを搭載。
 外部バッテリーを交換することで、長時間連続で
 観測することができます (ホットスワップ対応)



次世代トータルステーション『GT』 超音波モーター採用!



最速

最小 最軽量

新型 GT

旧シリーズ



トータルステーション、GNSS受信機などの測量機器販売、
 メンテナンス、レンタル、測量設計用CADシステムなどのソフト販売、
 サポートの事ならお任せください!

お問合せはお気軽に
 ☎ 098-992-3115



ISO校正・検査事業者認定店 J1901006
 有限会社 南部測量機

沖縄県糸満市西崎町4-17-23

メールアドレス: nanbusok@siren.ocn.ne.jp

ホームページ: http://nanbusok.com

日本土地家屋調査士会連合会共済会取扱

損害保険ご紹介

数々の危険からあなたをお守りしたい
桐栄サービスの願いです

職業賠償責任保険

会員または補助者が業務遂行にあたり法律上の賠償責任を負い、損害賠償金を支払わなくてはならないときに役立ちます。

団体所得補償保険

保険期間中に病気・ケガによって就業不能となった場合、1か月につき補償額をお支払いする制度です。(最長1年間)

団体総合生活補償保険

保険期間中、国内外を問わず
1) 日常生活におけるさまざまな事故によるケガを補償します。
2) 病気による入院を日帰り入院より補償します。

測量機器総合保険

会員が所有し管理する測量機器について業務使用中、携行中、保管中等の偶発の事故を補償します。

団体扱自動車保険

会員皆様の自動車はもとより補助者の方のマイカーも加入できます。

損害保険代理店

有限会社 桐栄サービス

〒101-0061 東京都千代田区三崎町1-2-10 土地家屋調査士会館6階

TEL : 03-5282-5166

FAX : 03-5282-5167

上記のものは各種保険の概要をご説明したものです。詳細は弊社までお問合わせをお願い致します。



三角点「空寿崎」と港川橋

沖縄県土地家屋調査士会 会報おきなわ NO.55

発行日 平成30年 3月30日
編集者 久 高 兼 一
広報部長 糸 数 厚

発行所 沖縄県土地家屋調査士会
那覇市泉崎2-1-4
電話 (098)834-7599

印刷所 丸正印刷株式会社
電話 (098)835-8181
